


ホワイトニングに関する同意書と注意事項



Check!

ホワイトニング治療は個人によりその効果が異なりますので、全ての方が必ずしも現在の状態から改善されるという保証はありません。

Check!

変色の原因によっては色調の改善が見込めないこともあります。多くの場合、シェードガイドを基準として、3～4段階明るさが増します。

Check!

ホワイトニングにより、知覚過敏、歯肉の灼熱感、粘膜の潰瘍、歯の痛みを生じることがまれにあります。これらの大部分は一時的なもので、通常数日で治癒します。

Check!

ホワイトニングは健全なエナメル質が対象です。エナメル質が損傷を受けている場合やすでに知覚過敏の傾向がある場合、ホワイトニングを行うことでさらに症状が悪化することがあります。時期をずらして行うことをお勧めします。

Check!

妊娠する可能性が高い方、あるいは妊娠中・授乳中の方にはホワイトニングは適用しておりません。時期をずらして行うことをお勧めします。

Check!


ホワイトニングを行うと、歯の表面に白い点状が現れることがあります。これは歯に元々あるものがホワイトニングにより強調されたものです。数週間から数ヶ月経つと周りと同化しますが、それでも気になる場合は、歯を削って白い詰め物をするなどの処置が必要となります。

Check!


ホワイトニングの術中や術後、「何らかの刺激」を感じることはありますが、歯には全く影響ありませんので安心してください。

Check!

通常、ホワイトニングにより、神経のある歯の色調が明るく変化します。しかし、充填物（詰め物）補綴物（被せ物）の色調は変化せず、神経のない歯も変化は小さくなります。そのため、これらの色調が異なって見えるようになりますので、あまり目立つ場合はこれらの処置をやり直す必要が出てきます。また、神経のないホワイトニングでは、歯の内側（神経の入っていたスペース）へ薬剤を入れ、内側から白くするという方法をとる事があります。



以上の事柄をよくお読み頂き、内容を十分に把握した上で、ホワイトニングをご希望の場合は、ご署名をお願い致します。



年 月 日 ご署名